

平成26年第13回岐阜市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成26年11月18日(火曜日)午後1時
- 2 場 所 加納小学校 北舎1階 多目的教室
- 3 出席委員 後藤委員長、矢島委員、小野木委員、中島委員、足立委員、
早川教育長
- 4 説明のために出席した事務局の職員
若山事務局長、長原事務局次長兼教育立市政策審議監、
永井教育政策課庶務係長（課長代理）、川治学校教育審議監兼学校指導課長、
丸山教育施設課長、豊吉岐阜東幼稚園長、小栗学校保健課長、
種田岐阜商業高等学校事務長、内堀社会教育課長、中島図書館管理監（館長代理）、
小森科学館長、黒田歴史博物館長、杉山青少年教育課長、影山中央青少年会館長、
新木市民体育課主幹（課長代理）、長谷川教育政策課政策係長
- 5 職務のために出席した事務局の職員
久保田教育政策課主幹、真野教育政策課主任、波賀野教育政策課主任主事、
小川教育政策課主事、森教育政策課主事
- 6 議事日程
 - 第1 開会
 - 第2 前回会議録の報告、修正及び承認
 - 第3 会議録署名者の指名
 - 第4 諸般の報告
 - (1) 平成26年度岐阜市教育委員先進地視察の報告について(教育政策課・歴史博物館)
 - (2) ぎふサイエンスフェスティバル2014の開催について(科学館)
 - (3) 企画展「ちよっと昔の道具たち」、分館企画展「創立35周年記念 岐阜県水墨画協会選抜展」について(歴史博物館)
 - 第5 議事
 - (1) 第61号議案 岐阜市一般会計補正予算に関する教育委員会の意見について
(教育政策課)
 - ※(2) 報第26号 岐阜市教育委員会臨時的任用職員及び非常勤嘱託職員の任免について
(教育政策課ほか3課)

※(3) 第62号議案 岐阜市立学校運営協議会委員の任免について(学校指導課)

7 会議に付した事件

「6 議事日程」のとおり。なお※の報告及び議案は、秘密会形式で審議した。

8 議事の経過

午後1時開会開議

○後藤委員長 定刻になりましたので、只今より平成26年第13回教育委員会定例会を開会します。本日は、6人の委員が全員出席しており、会議は成立します。議事日程に従い、順次進めてまいりたいと存じます。前回の定例会の会議録については、出席委員において先程承認されました。今回の会議録の署名者につきましては、出席委員においてお願いします。

本日傍聴希望者はいらっしゃらないということです。お手元にご置きます議事日程をご覧ください。本日は、諸般の報告が3件、議事のうち議案が2件、承認を要する報告が1件となっています。議事日程には、秘密会で審議すべき案件が記載されていますが、このとおり扱うことにご異議はありませんか。

(「異議なし」との声あり)

○後藤委員長 では、日程第4の諸般の報告に入りたいと思います。事務局は説明をお願いします。

○黒田歴史博物館長 先進地視察として、10月30日に横浜市の神奈川県立歴史博物館と三溪園へ行ってまいりました。1ページから3ページに記載の説明を交えてご報告申し上げます。

最初は、神奈川県立歴史博物館です。元は横浜正金銀行でありました。建物自体は国の重要文化財、史跡として指定されている建物でございます。この歴史博物館は、「エース」という愛称を広めようと努めています。「キング」と呼ばれる神奈川県庁、「クイーン」と呼ばれる横浜税関、「ジャック」と呼ばれる横浜市開港記念会館の横浜三塔になぞらえたものであります。その由来は、神奈川県立歴史博物館の外観を正面から見ると、スペードのエースの形に似ているからです。次に室内の常設展示室です。展示用の特注ケースですが、見かけはいいものの使いづらいと職員の方から説明を受けました。

続いて、縄文時代のコーナーです。石膏で手の模型を作製し、道具を握らせて使用方法を視覚的に理解しやすい方法で展示してあります。言葉やイラストではなく、立体的に展

示することによって説明効果があるのではないかと感じました。

次は伝源頼朝坐像（複製）です。現在、他所の博物館に貸し出しているため、パネルで表しております。現物は東京国立博物館が所蔵しており、坐像を載せていた須弥壇は、一昨日の16日まで岐阜市歴史博物館で開催されていた三溪展で展示をしておりました。

次は、神奈川が最も歴史的に輝いていた時代、鎌倉時代に作られた、仏様のお骨が入っている円覚寺舍利殿の原寸大模型の展示であります。次のスライドが厨子の原寸大復元です。

次は、小田原城天守閣の模型で、江戸時代に作られたものです。東京国立博物館から、神奈川県立歴史博物館に寄託されたそうです。岐阜にも、瑞龍寺山頂遺跡に邪馬台国と対立していた狗奴国の王の墓があり、そこから内行花文鏡が出土しています。現在は国立歴史民俗博物館所蔵ですが、同様のことができないものかと、模型を見ながら考えておりました。

次にまいります。この絵は、幕末にチャールズ・ワグマンという方が創刊した諷刺誌『ジャパン・パンチ』の中のキャラクターです。このキャラクターの着ぐるみを博物館で作製したそうです。この着ぐるみを使って、博物館の宣伝を行っているということです。ゆるキャラの火付け役である彦根市の「ひこにゃん」が博物館の正面でパフォーマンスをしたところ、200人もの見物客が集まったそうで、その影響を受けて「パンチの守」の着ぐるみを作ったそうです。ちなみに、岐阜市では、「のぶさま。」や、市公認の「うーたん」やといったキャラクターが知られております。

次は、農具の展示です。横浜の街中の博物館にこのような農具が陳列されておりますが、横浜に住む子どもたちがこれらの展示物を見て、用途を理解出来るのであろうかと思いました。神奈川県立歴史博物館には、100人近くのボランティアの方々がいらっしゃいますので、子どもたちが見学の際に説明をされるのではないかと推察いたします。博物館は、ハード面だけでなくソフト面でも充実させなければ、効果は少ないのではないかと感じました。

次は、三溪園の写真です。こちらは入口です。横浜市内にあるということで、外国人入園者増に力を入れているそうです。平成25年度は2万3,537人で、2年前と比べて約2倍に増加しております。外国人の識別方法は、入園時に外見で判断し、分からない時は言語で判断して人数をカウントしているそうです。

次は、園内の様子です。写真で見える土地は全て原三溪の養祖父原富三郎が購入したそうです。次の写真は、ウェディング撮影の場面です。この撮影は有料で行っており、この日も、何組もの撮影カップルがいました。専門のカメラマンが撮影しており、収益事業となっています。平成21年度には59組でしたが、昨年度は1,156組が撮影を行っており、年々増加しております。景色の良い庭で撮影できるため、評判とのことです。

次にまいります。睡蓮の池に沿って、三溪の住宅である鶴翔閣に向かう途中の写真です。そちらは、今では披露宴、会議室、茶会等に有料で貸し出しているそうです。

次の写真は、三溪園職員の方との質疑応答の際のもので、立って説明していらっしゃる方は園長の加藤祐三氏で、横浜市立大学と都留文科大学の学長をされていた方でありませぬ。

次の写真は、鶴翔閣を案内していただいた参事の川幡留司氏です。原家の番頭だった方です。鴨居が高いのは外国人のためだそうです。

次は蔵の写真です。扉が写っておりますが、こちらは漆喰で出来ており、原三溪がその財力で現在の国宝、重要文化財に指定されているものを買集めてここに保管していました。前田青邨や下村観山といった画家が訪れた際に、出して見せて日本画の勉強をさせたということなんです。

次の写真は奥の間の書齋です。時の政財界の大物と原三溪が話をした場所ということなんです。例えば、明治44年の3月に平民宰相と呼ばれた原敬が訪れたとのことなんです。

次の写真は、臨春閣で、一般の方は建物の外から見学するのみで、中に入ることは出来ませんが、今回特別に中に入れていただきました。この臨春閣の中の襖は、全て狩野派の画家が描いたものであり、現物は三溪記念館に収蔵されております。襖絵の中にある狩野常信の作品は、岐阜市歴史博物館において一昨日の16日まで開催していましたが、原三溪展に出展していただいております。

続きましては、1階の紀州の殿様の部屋を撮影した写真、次は2階のお姫様の間から庭を眺めている写真です。ここから眺める景色は実に素晴らしく、原三溪の美意識は、もしかすると庭園美、造園の技術に発揮されたのではと思っております。外の風景写真は撮影していませんので、足を運んで体感していただきたいと思っております。

次は厠の写真です。2畳分の広さがあり、ゆったりとした空間でありました。続きまして、湯殿の写真です。現在では、湯船に浸かるのが習慣となっておりますが、当時は板の間のこの場所でお付きの者に体を洗わせていたようです。

次は、園内の散策の折、木立にたたく建物を撮影した写真です。これらの建物は木立に囲まれており、湿度が高いために檜皮がかなり傷んでいる様子が所々見受けられました。担当の方に伺ったところ、臨春閣を始めとした建物約700㎡の檜皮を取り換える費用は、かなりの額になるそうです。国庫補助を受けられるのですが、自己負担がかなり重く、報告書の中にも記載してありますように、横浜市との約束などもあって、支出にかなり制約があるため、財源の調達が難しいということでした。

最後に、菊花展の写真です。これは収益事業で、このようなイベントがあることを宣伝して、お客様に来ていただくということなんです。以上です。

○後藤委員長 只今の報告について、ご質問、ご意見等はありませんか。

○小野木委員 庭園は、誰が造ったのでしょうか。

○**黒田歴史博物館長** 庭園を造ったのは、三溪です。造園は庭師の手で行われたのですが、庭園に据え付ける大きな石については、三溪自ら奈良へ赴いて選んだということです。

○**後藤委員長** 引き続き、報告(2)、(3)をお願いします。

○**小森科学館長** 今週22日の土曜日に、文化センターにおきまして、ぎふサイエンスフェスティバル2014を開催いたします。1階の催しホールでは大学・高専・高校の先生・学生や生徒、小中学校の先生方、NPO法人による科学展示、工作、実験をはじめとした44ブースを出展いたします。また2階の小劇場では、ノーベル賞受賞者の小林誠先生にお越しいただき、「物理学の勧め～宇宙の不思議に迫る～」というテーマでご講演をいただきます。その講演会の中で、岐阜市児童生徒科学作品展の優秀者4人を「ぎふっ子サイエンティスト賞」で表彰する式典を行います。小林先生から直接授与をしていただく予定をしております。なお、講演会には、来賓席を用意しますので、お時間がありましたら、教育委員の皆様にもぜひお越しいただきたいと思っております。なお、展示・講演いずれも無料となっております。以上です。

○**後藤委員長** 続いて、報告(3)をお願いします。

○**黒田歴史博物館長** 2点報告いたします。1点目は企画展「ちょっと昔の道具たち」で、会期と内容につきましては記載の通りです。内容は、毎年少しずつ変えており、ご覧いただく際に昨年からの変更点を感じていただけることと思っております。昨年の見学状況は、168校から9,547人で、今年も同程度の利用があると予想しております。

2点目は、9ページをご覧ください。分館企画展「創立35周年記念 岐阜県水墨画協会選抜展」でございます。12月9日から開催です。水墨画は、墨の黒一色で表現される絵画ですが、黒の中にも濃淡・明暗を付けております。そういった技術を要するものを鑑賞していただきます。お時間がありましたら、ぜひお越しくください。以上です。

○**後藤委員長** 報告(2)、(3)について、ご質問、ご意見等ありませんか。私から1つよろしいですか。科学館のぎふサイエンスフェスティバルで行われる講演会は、とても素敵な会であると思いますが、講演後に聴きにいられた方々が帰ってしまいますね。その後のぎふっ子サイエンティスト賞授賞式の開催について、何か工夫をなさるといいのではないかと思います。いかがでしょうか。

○**小森科学館長** 今年は、講演会の前にぎふっ子サイエンティスト賞授賞式を行います。昨年、一昨年は講演会が先に行われていましたが、順番を変更いたしました。

○後藤委員長 わかりました。そのほか、よろしいでしょうか。

それでは、議事日程第5の議事に移ります。第61号議案について、事務局は説明をお願いします。

○永井教育政策課庶務係長 別冊1の2ページをご覧ください。今回、岐阜市教育委員会が調製する補正予算案は3件ございます。1つ目、長良西小学校校舎改築事業（北舎）でございますが、こちらにつきましては、平成26年1月に北舎解体後の土壌から、砒素が検出されました。土壌汚染対策として土壌汚染調査、土壌汚染対策工事等を行っており、それに伴って北舎建築工事が中断しております。今回の補正につきましては、工事中断に伴う建築工事の増額分1,852万9,000円とインフレスライドの増額分8,068万2,000円の合計9,921万1,000円を、補正予算案として計上します。土壌汚染を発見し、ほぼ未着工の状態です。これまで約10か月経過しておりますが、この間に資材単価、労務単価が上昇しており、工事を再開するにあたりまして、工事費用を見直す必要がございます。そこで現在の建築単価で再設計して見積もった予算額を計上いたしました。なお、工事が遅れておりますことから、供用開始予定につきましては、平成28年4月に改めております。

3ページをご覧ください。2つ目、岐阜市立幼稚園の再編に伴う園児送迎についてです。大洞幼稚園の廃止に伴い、在園児を転園先の岐阜東幼稚園へ送迎しているところでありますが、送迎人数が今年度の11人から来年度は5歳児のみの4人に減少します。したがって、現在のマイクロバスを使用した運行業務委託を見直し、岐阜市所有のワゴン車を使用して、送迎車の運行業務委託を行うということで240万円を計上しております。来年の4月から運行業務が出来るよう、今年度中に契約を行うものであります。

続きまして、4ページをご覧ください。3つ目、スポーツ交流施設の建設についてです。今、話題になっておりますFC岐阜のクラブハウスの問題です。FC岐阜につきましては、今シーズンから、かつて日本代表として活躍したラモス・瑠偉氏を監督として迎え、また元日本代表の川口選手や三都主選手等を補強したこともあり、大変な盛り上がりを見せています。今シーズンは、ホームゲームの1試合あたりの平均観客数も一昨年の約4,500人に比して約7,500人へと1.7倍に増加しております。将来のJ1昇格への期待も高まっており、岐阜市はFC岐阜から、J1のライセンス取得に向け、クラブハウス建設の要請を受けたところがございます。この度、FC岐阜の後援会を中心としてJ1昇格に向けて練習環境の整備等を自治体に求めるための署名や募金活動が行われ、本日、15万人に上る署名をいただきました。こうした市民の盛り上がりを受けて、11月議会において、FC岐阜のクラブハウス機能を有する施設の建設に向けた議案を提出いたします。岐阜市が建設することになるため、FC岐阜オンリーでなく、スポーツを通じた市民の健康増進や市民交流の促進を図る目的の施設を建設する予算を計上いたします。なお、J1のクラブライセンスの申請期限が平成27年6月末ですが、遅くとも平成28年1月末には施設が完成していることが条件となっておりますので、今回の補正につきましては、それに間に合うようにはまず、建設予定地の地質調査及

び不動産鑑定評価のための予算を計上しております。また、建設にあたりましては、実施設計、基本設計が必要ですが、こちらにつきましては債務負担行為にて計上しています。建設予定地は、5ページに赤色で示した部分で計画しています。以上です。

○**後藤委員長** 只今説明のありました議事について、ご質問、ご意見等ありませんか。

○**小野木委員** 建設予定の土地は、購入するのですか。

○**若山事務局長** 土地を取得して、建設するということです。

○**後藤委員長** 広さはどのくらいですか。

○**長谷川教育政策課政策係長** 2,400㎡余りです。

○**後藤委員長** 現況は、水田ですか。

○**若山事務局長** 休耕地です。

○**小野木委員** 700坪程度ですか。

○**若山事務局長** そうですね。

○**小野木委員** 総事業費は2億円から3億円とありますが、土地の取得費用も含めてですか。

○**若山事務局長** そうです。

○**早川教育長** 建物の中の設備の費用は入っていないですよ。

○**若山事務局長** そこまでは含めておりません。

○**永井教育政策課庶務係長** 建設事業費です。

○**長谷川教育政策課政策係長** 土地・建物の不動産の事業費であって、建物内の動産については含めておりません。

○**若山事務局長** これは公共施設として建てますので、市民の皆様にご利用していただける

施設ということが第一ですが、FC岐阜にもクラブハウスとして利用していただけるということです。先ほどの話に出ましたが、クラブハウス建設に向けた要望書が、15万3,000人分の署名とともに本日、岐阜市に提出されました。FC岐阜のホームゲームでの観客数も、今年はこれまでと比較して増加しており、ファン層もかなり広がっているようです。

○後藤委員長 費用については、全面的に市が負担するのですか。

○若山事務局長 費用の負担につきましては、岐阜市が主体となるのですが、岐阜県下唯一のプロスポーツチームですから、県下の市町村で構成する市長会・町村会に協力をお願いしているところです。日本スポーツ振興センターという全国組織が実施しているスポーツ振興くじ t o t o の助成金が使えないか、検討してみたのですが、現在の状況では対応出来ない模様です。募金活動も行っておりますので、そうしたものも財源の一部に考えていきたいと思っております。

○中島委員 FC岐阜は、この位置図を承知しているのでしょうか。

○若山事務局長 調整をしております。これは最終案ではなく、スタートですから、どんどん変わっていくと思います。

○中島委員 わかりました。それから、幼稚園の送迎のことで伺ってもよろしいでしょうか。岐阜市所有のワゴン車を使用するとありますが、チャイルドシートやジュニアシートの準備を行う予定ですか。

○永井教育政策課庶務係長 はい、ジュニアシートを準備いたします。添乗員も付ける予定です。

○後藤委員長 ほか、よろしいでしょうか。ないようですから採決に移ります。第61号議案について原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり)

○後藤委員長 ご異議ないようですので、原案のとおり決することとします。

続いて、秘密会に移る前に、次回の会議の日程を確認したいと思います。次回の定例会は、12月24日水曜日午後2時から、岐阜市民総合体育館で会議を行いますので、皆様よろしくをお願いします。

それでは、秘密会形式で審議をいたします。

(削除)

○後藤委員長 以上を持ちまして、本日の議事は終了し、教育委員会を閉会します。ありがとうございました。

午後1時40分閉議閉会